

壁面のうねりが緩やかに空間を分節し、  
視線の遮蔽や交錯をつくり出す

## ESR市川 ディストリビューションセンター KLÜBBエリア

ESR Ichikawa Distribution Center KLÜBB Area  
Design Takato Tamagami\_TAKATO TAMAGAMI ARCHITECTURAL DESIGN

千葉県市川市二俣678-55  
設計：タカトタマガミデザイン 玉上貴人 佐藤裕樹 倉下美佐子  
協力：照明計画/ウシオライティング 原田祐彦  
ランドスケープデザイン/a+L/渡辺美穂デザイン事務所  
実施設計、建築本体設計/戸田建設  
施工：内装/J.フロント建築 建築/戸田建設  
撮影：吉村昌也

コミュニケーションを生み出す  
ウェルビーイング

Chapter 5  
Ensuring well-being to promote communication

「ESR市川 ディストリビューションセンター」は、4階建てで延べ床面積22万5000㎡を誇る、首都圏湾岸地域で最大級の物流施設である。「HUMAN CENTRIC DESIGN. (人を中心に考えたデザイン)」を基本理念に、休憩スペース「クラブラウンジ・ウエスト」と「クラブラウンジ・イースト」、託児所「パークラブ キッズクラブ」が計画された。「クラブラウンジ・イースト」では、パーティションに水平な切り込みを入れてたわみを持たせ、さまざまな視線の遮蔽や交錯をつくり出す。